

<わくわく探検隊報告：高橋 修会員>

第15回わくわく探検隊

青少年奉仕委員会をつうじて松戸北ロータリークラブで支援している小金小学校の「わくわく探検隊」が9月28日に行われました。児山会長、本郷谷松戸市長の出席をいただき、4,5年生250人が小金の町の中12拠点をみて、聞いて回りました。

各拠点では事前に調査、研究した6年生が後輩に熱心に説明をしていました。実行委員には松戸北ロータリークラブ会員が多数参加しており事前準備に汗を流しました。

青少年、小学生に小金に生まれて良かった、住んで良かったと感じ、故郷意識を持ってもらうために始めた「わくわく探検隊」も15回目になりました。今後とも青少年育成のために松戸北ロータリークラブの支援をお願いいたします。

(わくわく探検隊実行委員 高橋 修)



☺ <ニコニコ委員会：寺川忠男委員> ☺

■小林辰幸：本日は仮欠席で申し訳ありません。先週、結婚記念の花束をいただき誠にありがとうございました。

■大川高明：妻の誕生祝い、ありがとうございます。久しぶりに2人で食事に行こうと思います。



■奉仕の理想 (Ideal of Service) ■

己に天職という使命を与えてくれた社会、また己の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝するとき、その仕方(奉仕)の基本として個人生活、社会生活、職業生活に於いて利己的欲求は最小限にとどめ、常に最大利他の究極を求め続けて行こうとするロータリーの奉仕哲学である。



社会奉仕基金 4,048円

《会報編集委員》高橋 修・織田証・大川隆永・瀧上啓太

国際ロータリー第2790地区第12分区

松戸北ロータリークラブ



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

第1985回 例会 2013年10月8日(火)

- 国際ロータリー会長 ロンD. パートン
- 第2790地区ガバナー 関口 徳雄
- 第12分区ガバナー補佐 渡辺 敏弘
- 松戸北ロータリークラブ会長 児山 守治
- 松戸北ロータリークラブ幹事 平田 洋一
- 例会日 - 毎週火曜日12:30より (第1例会18:30)
- 例会場 - 松戸市八ヶ崎1-10-6 「びわ亭」
- 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サライズ ハイツ101
- TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
- Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

WEEKLY REPORT

<第1985回:例会プログラム>

- 12:30 点鐘 児山守治会長
ロータリーソング斉唱 【♪我等の生業】
- 12:33 お客様紹介 崎谷延好会長エレクト
- 12:35 会食
- 12:55 例会再開
- 会長挨拶・報告 児山守治会長
- 13:05 幹事報告 平田洋一幹事
- 13:10 卓話 菊池克利様
「司法書士制度について」
- 13:25 【委員会報告】
社会奉仕委員会 高崎卓哉委員長
ロータリー農園 芋掘りの日程等について
社会奉仕委員会 社会奉仕基金発表 高崎卓哉委員長
ニコニコ委員会 ニコニコ発表 小林弘委員長
- 13:30 点鐘 児山守治会長



<会長挨拶：児山守治会長>

皆さん こんにちは。

北の方では霜が降り 紅葉も南下してまいりました。寒暖の差が激しい折 どうぞお身体をご自愛いただきしたいと思います。皆様には平素委員会活動にご協力いただきまして 真にありがとうございます。

さて 例会活動は会員全員の気の抜けるオアシスの場でもありません。厳しい競争社会の中で日夜心身をすり減らしていらっしゃる会員にとって週一回の昼食を共にする会合は心のゆとりを取り戻す憩いの場所として留意する例会運営は当然必要なことであります。会の運営を支える各委員によるきめ細かな対応が期待される訳です。中国孔子の言葉に「温故知新」があります。昔のことを研究して新しい道理を見つけることであります。そしてロータリーの現状に改革の必要があるとすれば歴史は的確に将来のあるべき方向性を示してくれると信じております。

ロータリーの創立時には宗教的色合いが強かったのですが しかし会員が世界的広がりを持つに至ってロータリー独自の理念を構築して来ているのです。宗教とは全く関係の無い倫理運動に変化してまいりました。ロータリー創立当時考えられていた職業論理の背景にはプロテスタントの影響を多分に受けておりました。自己否定、自己犠牲 (Service Not Self) を持って奉仕と考えられていました。しかし1921年の国際大会におけるシェルドンの「ロータリー奉仕の哲学」「Philosophy of Rotary」の発表からロータリーは独自の理念が構築されて行く訳なんです。

以上 挨拶といたします。



■ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」Service above self■

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。

WEEKLY REPORT

<卓話:千葉司法書士会松戸支部長:菊池克利様>

司法書士制度について



I. 司法書士の歴史

- 1872 (明治5)年 太政官無号達⇒代言人・代書人・証書人
- 1919 (大正8)年 司法代書人法⇒司法代書人の誕生
- 1935 (昭和10)年 司法書士法 ⇒「司法代書人」→「司法書士」
- 2002 (平成14)年 司法書士法改正⇒簡易裁判所 (140万円以下) の訴訟代理権限が付与

II. 業務

司法書士法代3条

- ① 登記または供託についての代理
- ② 法務局に提出する書類の作成
- ③ 登記または供託に関する審査請求の代理
- ④ 裁判所または検察庁に提出する書類の作成
- ⑤ ①～④の相談
- ⑥ 簡易裁判における訴訟代理 (認定司法書士のみ)
- ⑦ 140万円を超えない民事紛争の相談、裁判外の和解についての代理 (認定司法書士のみ) ⇒ 司法書士ADR
- ⑧ 筆界特定について法務局に提出する書類の作成
- ⑨ 140万円を超えない事案についての応相談、代理 (認定司法書士のみ)

司法書士法第29条・司法書士法規則第31条

- 1. 管財人、管理人その他にこれらに類する地位に就き、他人の事業の経営、他人の財産の管理もしくは処分を行う業務又はこれらの業務を行う者を代理し、もしくは補助する業務
- 2. 後見人等業務・・・リーガルサポート

III. プロボノ (pro bono)

- ① 日本司法支援センター (法テラス) に関する活動
- ② 司法過疎対策
- ③ 災害対策
- ④ 法教育・・・消費者被害への対策
- ⑤ 人権擁護→生活保護



<委員会報告：社会奉仕委員会：高橋一彦委員>

いも掘り大会への参加についてお願い

10月15日 (火) 午前8時 ロータリー農園に集合です。

◆動きやすい服装に軍手・鎌など持参をお願いいたします。

安全のため、道具の管理をよろしくをお願いいたします。



■米山梅吉 (UMEKICHI YONEYAMA) ■

1920年世界855番目のRC (東京RC) を創立し、日本に初めてロータリーを導入した。東京RCの初代会長に就任し、日本のロータリーの発展の基礎を築いてくれた偉大な人である。